

操業中の海中転落に備えましょう

事件事例紹介

事故者は、底建網を固定するためのアンカーを投入する作業中、**急激に緊張したアンカーロープに弾かれ**、海中転落しました。船長がロープを投げ入れ、事故者を舷側まで引き寄せたものの、**船長は高齢のため**、なかなか引き上げることができず、海中転落者は**約20分後、力尽きてロープを手から離して**、行方不明となってしまいました。

事故防止対策

事故当時の海水温度は約10度でした。**冬季に海中転落すると、命を落とす危険性が高いです。**まずは転落防止策をとりましょう。転落してしまった場合は…？

はしごが有効です

水温	意識不明までの時間	予想生存時間
0～5℃	15～30分	30～90分
5～10℃	30～60分	1～3時間
10～15℃	1～2時間	1～6時間



梯子



縄梯子

一人乗りの場合、転落後に梯子をかけることができないため、下記画像のように縄梯子を引きだせるように予め設置する方法があります。



縄梯子下部の固縛

船内のしっかりとした場所に固縛します

縄梯子の作り方は裏面へ → →

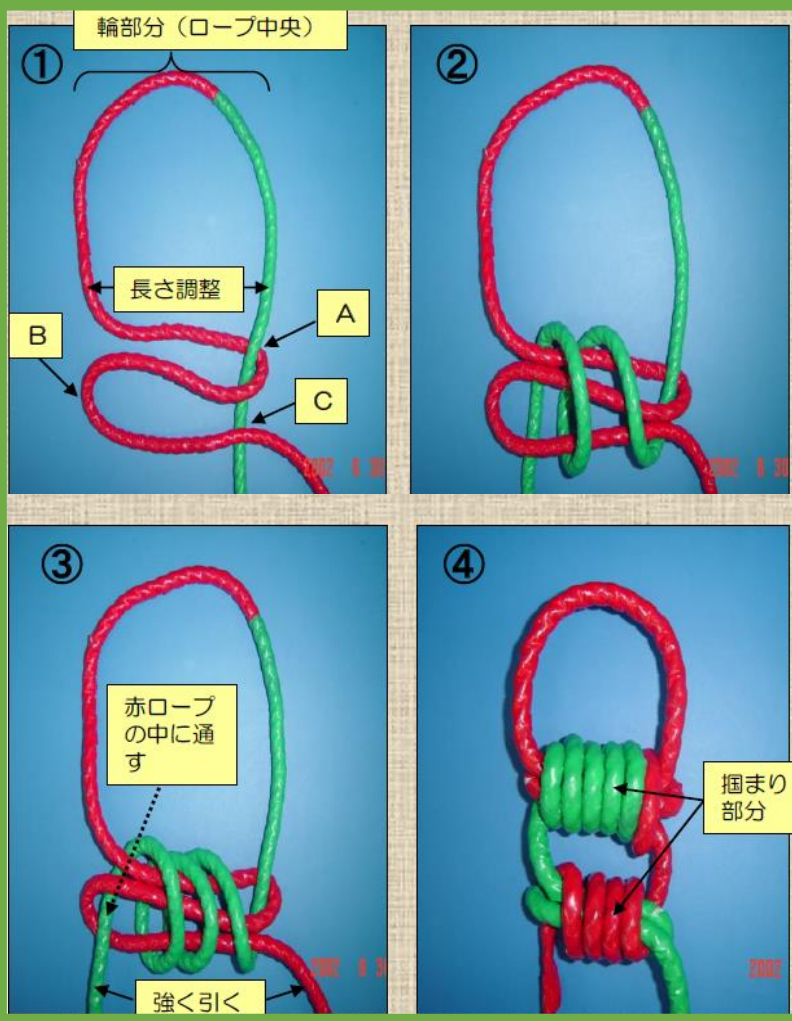
第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
 (代表) 022-363-0111
 (直通) 022-365-9609

🔍 漁船かわら版

検索

縄梯子の作り方と設置方法



設置場所は船尾がおすすめ
 ✖ねじれる ○安定する



船首取付時 船尾取付時
 海中転落しても縄梯子を引っ張って垂らせるように取り付けておきます。



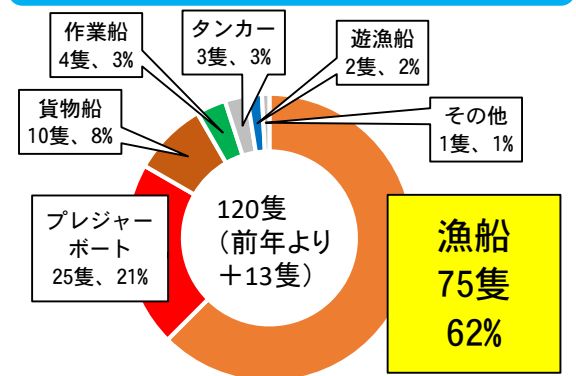
海に落っこちた！
 助けて！

詳しい作り方はこちらのQRコードから→
 または漁船かわら版ホームページ内の「落水時のために!!縄梯子の作り方」をクリック！

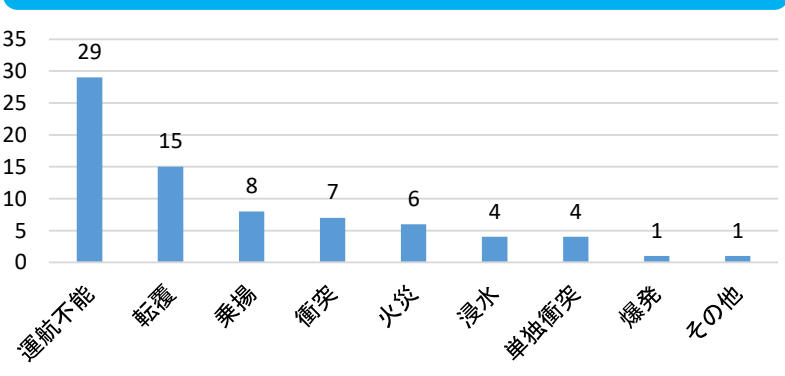


一人で上がれなくても、梯子につかまって海の緊急通報118番!!
 携帯電話を首から提げる場合は、紐や電話が漁具等に絡まないように合羽の中にしまう等、処理をしっかりと行いましょう。

2019年東北地方船舶海難発生状況



2019年東北地方漁船海難種類別発生状況



青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	その他
18隻(3隻)	20隻(1隻)	22隻(3隻)	1隻(0隻)	2隻(0隻)	5隻(0隻)	7隻(0隻)

() 内は12月の隻数 死者数：2人